

総務振興委員会、福祉文教委員会両委員会合同で、視察研修及び所管事務調査を行いましたので報告します。また、視察研修後には議員ミーティングを開催し、当町の子育て支援施設について、議会の意見をまとめました。

## 視 察 研 修

- ・日 に ち： 平成30年11月29日
- ・視 察 先： 揖斐郡大野町 子育てハウスぱすてる
- ・視 察 事 項： **子育てハウスの視察**
- ・視 察 内 容： 「子育てハウスぱすてる」は、大野町の道の駅「パレットピアおおの」の一角に今年7月にオープンしたまだ新しい施設でした。木造平屋建ての「ぱすてる」は、遊具にも木のぬくもりが感じられ、多くの親子が楽しそうに遊んで



いました。7月のオープンから4か月で利用者が4万人を超える人気の施設です。ただし、9割近くは大野町以外の方の利用ということでした。事業として、子育て親子の交流の場の提供と交流促進、子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て支援等に関する講習等の実施を行っています。



## 議 員 ミ ー テ ィ ン グ

- ・日 に ち： 平成30年11月29日
- ・協 議 事 項： **子育て拠点整備について**
- ・協 議 内 容： 子育て拠点整備について協議し、施設の建設について議会として全員が共通認識

できる部分をまとめました。

その結果、つくんこ教室（親子療育通園事業）とアンブレラ（地域子育て支援拠点事業）が、現状手狭であることを早急に解消すべく、

①つくんこ教室とアンブレラを中心に必要最小限の部屋をプラスアルファして、多額な血税を使わず施設整備をおこなう。（カフェ・こども課事務所等はいれない）

②建築場所としては、現コミュニティセンター周辺の町有地（寄付地含む）とする。



## 所 管 事 務 調 査

- ・日 ち： 平成30年12月11日
- ・調査事項： **農福連携事業について**
- ・調査内容： 社会福祉協議会事業である「チャレンジ就労事業」の一環として行われている農福連携事業について調査を行いました。

産業建設課・福祉課・社会福祉協議会の各担当から事業の概要説明を受けた後、町民ふれあいプール前に整備された作業場に行き、実際にかぶらの葉落とし作業を行う様子を視察しました。農福連携事業により農業・福祉相互にメリットが発生するものと考えます。今後も産業建設課・福祉課・社会福祉協議会が連携・協議・相互理解され、農業従事者や対象者の声も良く聞いて進めていただきたい。



- ・調査事項： **中学校体育館の現状について**
- ・調査内容： 10月に開催した「中学生議会」において、中学校体育館の雨漏りやサッシの不具合により、活動時間が削られたり、転倒しそうになったことなどを聞きました。

現状確認のため現場を視察し、教育課長・学校長の話をお聞きしました。視察の結果、クラックの発生やコーキングの劣化、鉄骨の錆のほか、雨漏りによると思われるフロアの変色などを確認しました。授業や部活動に支障をきたしていることはもちろん、何よりも生徒の安全のためにも早急な対応を要望します。

